

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030501121

病院施設番号： 030501 臨床研修病院の名称： 社会医療法人愛仁会 高槻病院

臨床研修病院群番号： 0305011 臨床研修病院群名： 高槻病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	高槻病院広域連携型研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	このプログラムは将来成人診療を志望する研修医向けのプログラムで、都市型の臨床研修病院（基幹病院）と医師少数県の臨床研修病院（広域連携病院）において多岐に渡り多くの経験を積み全人的な視野を習得することにより良い医療人を育成することを目的として組まれている。 研修プログラムは、34 週の内科（循環器・呼吸器・消化器・糖尿病内分泌・脳神経・腎臓・総合内科）、小児科、産婦人科、外科、精神科をそれぞれ 4 週研修および救急科 8 週の研修、外来診療 2 週ブロック研修、選択科 18 週は基幹病院で研修を組み、2 年次の広域連携型病院で行う 24 週の研修においては、麻酔科 8 週、外科 4 週、地域研修 4 週、選択 8 週を行うことで協力型病院と連携した 2 年間の研修プログラムである。必須とする 4 週の外來診療研修においては 34 週の基幹病院内科研修中に並行研修を 2 週行いブロック研修 2 週と環境が異なる広域連携病院で外来診療を行うことで診療能力の向上を図る。 また、救急外来 8 週（救急部門 12 週以上の必須条件は麻酔科 8 週のうちの 4 週を救急研修とすることで充当する）は基幹病院で研修を行うが広域連携病院における救急対応に関わることで都市部における救急対応と異なる学びがあるとしている。 研修開始月の最初の 2 週間をオリエンテーションとし、厚生労働省省令中の「臨床研修の到達目標、方略及び評価」に「医師としての基本的価値観を自らのものとし、基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を取得する」とあるため、基本的診療業務の一部を臨床研修開始にあたり最低限必要と考えられる項目について研修入門編として講義や実習を行い、スムーズに研修が開始できるように配慮している。 基幹病院の救急医療は、時間内救急外来専従 8 週を経験するだけでなく、1 年次の 4 月から 17 時～22 時まで 3・4 回/月当直研修に入り、5 月からは夜勤帯の成人系当直研修を行う。2 年次では副直として、内科当直医のもとで時間外の救急診療を行い 9 月からは将来の進路にしたがって外科副直に従事することもできる。これによって、緊急を要する症状や病態への初期治療に参加し救急医療の現場を経験する。当院の当直体制は医師 10-12 名（内科系、外科系、小児科、産婦人科、ICU、NICU、GCU、PICU、MFICU）、看護師 3—4 名、臨床検査技師 2 名、臨床工学技士 1 名、放射線技師 2 名、薬剤師 1 名、事務職員 1 名である。当直研修・副直業務については、経験を積んだ指導医が管理当直に入り、各診療科においてはオンコール体制が整備され、専門医へのコンサルトや、必要に応じて直ちに対応できる体制が確保されている。緩和・終末期医療の研修は 2 年間を通して適宜各診療科研修にて行う。

3. 臨床研修の目標の概要		「医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁にかかわる負傷または疾病に適切に対応できるよう、患者の呈する症状と身体所見、簡単な検査所見に基づいた鑑別診断、初期治療を的確に行う基本的な診療能力を身につける。」が当院の臨床研修基本理念である。具体的な目標は、厚生労働省省令の「臨床研修の到達目標、方略及び評価」に提示されている「実務研修の方略」を基に、各診療科等では独自にそれぞれの事情に応じた頻度が高く臨床的に重要な症状や疾患等が組み入れられている。いずれの診療科も必須研修（4週～12週）と選択研修とで経験（到達）目標を分けている。			
4. 研修期間		（ 2 ） 年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 初期研修修了後はそのまま後期研修医として専攻科プログラムの研修を行うことが可能である			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研 修 期間	内一般外来
(オリエンテーション)		030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	2 週	週
必修科目・分野	内科	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	34 週	週
	救急部門	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	8 週	
	地域医療	080001	岩手県立中部病院	4 週	一般外来 2.3 週 在宅診療 0.4 週
	外科	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院 岩手県立中部病院	4 週 4 週	週
	小児科	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	4 週	週
	産婦人科	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	4 週	
	精神科	030501 030500	社会医療法人愛仁会 高槻病院 新阿武山病院（1週）	4 週	
	一般外来	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	2 週	
病院で定めた必修科目	麻酔科	080001	岩手県立中部病院	8 週	
				週	
				週	
選択科目		030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	18 週	週
		080001	岩手県立中部病院	8 週	週

備考： ・研修開始から2週間オリエンテーションを行う。

・必須分野7つの診療科と外来研修及び麻酔科研修を当院の基本研修診療科としてプログラムを組み、決められた研修期間必須研修として研修を行う。

（基幹型臨床研修病院での研修期間：80週、広域連携病院の研修期間24週として、104週のプログラムを組む）

・外来研修を行う診療科は、内科を基本として基幹病院34週の中で並行研修2週と外来専従研修（ブロック）2週を行ない広域連携病院でも外来研修を行う

・臨床病理検討会（CPC）研修病院：社会医療法人愛仁会高槻病院

・（基幹病院）選択科目は、病理科、眼科、皮膚科、放射線科、小児外科、一般外科、心臓血管外科、脳神経外科、小児脳神経外科、乳腺外科、形成外科、整形外科、泌尿器科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科、腎臓内科、糖尿病内分泌内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、総合内科、リハビリテーション科、救急科、地域より選択できる。

・（広域連携型病院）選択科目・・・糖尿病代謝内科・脳神経内科・血液内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・産婦人科・小児科・外科・呼吸器外科・整形外科・眼科・放射線科・麻酔科・耳鼻咽喉科・脳神経外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科より選択できる。

・地域医療研修4週は、広域連携病院の地域連携施設で研修を行うため広域連携病院の地域研修プログラムに準じる。

・精神科の研修は、高槻病院3週／4週、新阿武山病院1週／4週とする。

・救急部門12週の研修は、救急外来専従8週（基幹）、麻酔科研修8週（広域）のうち4週を充当する。

・当直については、研修1年目4月から当直研修を行い、研修2年目の4月から内科を基本として副直を行い、外科の副直も希望があれば考慮し、上級医・指導医と共に救急症例の対応を学ぶ。

・研修医の労務環境については、基幹病院はA水準、広域連携病院はB水準で整備し機器を利用して労働時間を管理する。
また勤務間のインターバルの確保や残業時間、年次有給取得においても広域連携病院と情報交換をして研修医の労働管理を適正に行う体制を整えている。

臨床研修病院の名称: 社会医療法人愛仁会 高槻病院

臨床研修病院群名:

プログラム番号 030501121

(No. 1)

[illegible]

高槻病院(030501)														
新阿武山病院 (030500)	精神科													
社会医療法人愛仁会 高槻病院(030501)	選択													
岩手県立中部病院 080001	広域連携													
														1

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。	病院施設番号： 030501	臨床研修病院の名称： 社会医療法人愛仁会 高槻病院
	臨床研修病院群番号： 0305011	臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 030501121

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 2)

病院又は施設の名称 （病院施設番号）	研修分野 ＊2	<u>1～</u> 4 週	<u>5～</u> 8 週	<u>9～</u> 12 週	<u>11～</u> 16 週	<u>17～</u> 20 週	<u>21～</u> 24 週	<u>25～</u> 28 週	<u>29～</u> 32 週	<u>33～</u> 36 週	<u>37～</u> 40 週	<u>41～</u> 44 週	<u>45～</u> 48 週	<u>49～</u> 52 週
社会医療法人愛仁会 高槻病院(030501)	内科													
社会医療法人愛仁会 高槻病院(030501)	救急部門													
社会医療法人愛仁会 高槻病院(030501)	外科													
社会医療法人愛仁会 高槻病院(030501)	産婦人科							1						
社会医療法人愛仁会 高槻病院(030501)	小児科													
社会医療法人愛仁会 高槻病院(030501)	麻酔科													
社会医療法人愛仁会 高槻病院(030501)	精神科													
社会医療法人愛仁会 高槻病院(030501)	外来研修									1				
社会医療法人愛仁会 高槻病院 (030501)	選択										1	1	1	1
新 阿 武 山 病 院 (030500)	精神科								1	1		1		

新阿武山病院 (030500)	精神科										1				
岩手県立中部病院 (080001)	広域連携														
		1	1	1	1	1	1								

* 1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中でえられる最大の受入数